

第34回全国高等学校インテリアデザイン展

総合デザイン科3年生が、最高賞の文部科学大臣賞受賞！！

「デザイン甲子園」と呼ばれる第34回全国高等学校インテリアデザイン展で、総合デザイン科3年の田中優花さんが最高賞の文部科学大臣賞を受賞しました。同科3年の中山つぐみさんも入賞し、同校生徒の同展での連続入賞記録を16年に伸ばしました。高知工業生の文部科学大臣賞は2008年以来、2回目の受賞です。

同展は、家具生産高日本一の福岡県大川市のインテリア産業振興センターの主催。今年の課題は「みんなが笑顔になれる家具」をテーマに全国から157点のデザインが寄せられ、創造性や機能性、表現力などが審査されました。

10月12日大川市文化センターにて表彰式が行われました。



文部科学大臣賞受賞
総合デザイン科3年 田中 優花さん



日本家具産業振興会会長賞
総合デザイン科3年 中山つぐみさん